

平成 23 年（2011 年）9 月那覇市議会定例会

個人質問発言通告書（4 日目）

平成 23 年 9 月 16 日（金）

※1 人当たり 15 分間（答弁を除く）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
1	久 高 将 光 (自民党新風会)	1 学校教育における運動部活動について	(1) 中学校の部活動に対する新学習指導要領への位置づけ及び教育委員会の考え方について伺う (2) 中学校の部活動の種類、加入数、加入率、部活動指導教員数、教員数に占める割合はどうか (3) 中学校における武道場の整備状況について伺う (4) 中学校における空手、柔道、相撲、剣道の部活動設置状況と指導教員数について伺う (5) 空手、柔道、相撲、剣道を授業の中に取り入れている中学校は何校か (6) 教員採用試験において、武道有段者を考慮した採用ができないか伺う
		2 文化財行政について	(1) 首里地域における文化財的価値のある庭園、拝所、史跡など、保護すべき記念物は何カ所あるか また、現況と今後の課題は何か伺う (2) 観光立県の立場からも、世界遺産関連整備を含め文化財の整備については、財政上の支援の意義は大きいと思うが、市長の見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（４日目） 平成 23 年 9 月 16 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
2	高 良 正 幸 (自 民 党 新 風 会)	1 教育行政について	(1) 新学習指導要領における小学校高学年の「外国語活動」について ① 「外国語活動」で 5・6 年生の英語が必修になったが、英語教育を本市はこれまでどう取り組んできたか、また、成果を伺う ② 英語発表会が 12 回目となるが、これまでの経緯と成果を伺う ③ 小学校の「英語クラブ」の活動状況を伺う (2) 老朽化した鏡原中学校の実態について ① 老朽化した建物に対する維持管理、安全性の確保のための対策を伺う ② 鏡原中学校は埋立地という弱い地盤に建設されて、築 32 年が経過している 今後の建替えの検討と具体的な計画案を伺う
		2 那覇市立病院について	平成 22 年度那覇市立病院業務実績評価について (1) 地方独立行政法人那覇市立病院の法人化後の経緯を伺う (2) 評価委員会についての構成と役割について伺う (3) 評価の方法と平成 22 年度評価結果について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（４日目） 平成 23 年 9 月 16 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
3	古 堅 茂 治 (日本共産党)	1 交通行政について	(1) 本市の交通の現状を問う ① 移動手段の利用率の変化 ② 交通渋滞の状況 ③ 屋根付きバス停・設置状況 (市内・高校大学等・主な観光施設での割合) (2) 公共交通機関の役割と本市での課題を問う (3) モデル性の高い基幹的公共交通の段階的導入スケジュールと L R T 導入に向けての課題を問う
		2 戦後処理問題について	(1) 沖縄戦で沖縄に打ち込まれた砲弾トン数、推定埋没不発弾トン数、不発弾処理トン数、不発弾処理・広報・避難誘導など本市が対応してきた総費用を問う (2) 不発弾の磁気探査費、処理費、広報・避難誘導・安全対策費、避難に伴う経済損失補償・被害補償などは、戦争を起こした国が当然全額負担すべきである。見解を問う。その根拠法の制定を国に求めるべきでないか問う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(3) 「沖縄民間戦争被害者の会」は、国内で唯一地上戦が行われた沖縄戦で一般民間住民戦死者のうち約4万人が戦傷病者戦没者遺族等援護法の適用除外とされ、疎開船撃沈、戦争マラリア、一家全滅、戦争孤児などを含めると10万人近い死者・負傷者が無補償のまま放置されているとして、太平洋戦争中、空襲や艦砲射撃など戦争被害に遭った民間人やその遺族を救済するための新法制定を求めている。見解を問う 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（４日目） 平成 23 年 9 月 16 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
4	喜舎場 盛 三 (公 明 党)	1 救急救命について	本年 8 月に、元サッカー日本代表の松田直樹選手が練習中に心筋梗塞で亡くなった。その練習施設には A E D（自動体外式除細動器）が設置されておらず、これを機に文部科学省は、各種スポーツ団体に A E D 設置を呼びかける通知を出している (1) 本市において民間も含めて、スポーツ施設にはすべてに A E D が設置されているのか。また、平成 21 年の本会議で質問した時は本市内の小中高校は、いまだ設置されていない学校があったようだが、現在はどうか伺う (2) 平成 17 年と平成 21 年の本会議で「まちかど救急ステーション」制度について取り上げ、その実現を要望したが、その後検討はされたのか伺う
		2 教育行政について	(1) 本市の小中学校では沖縄の歴史・経済・文化等は、どのように学習されているのか伺う (2) 学校における授業のスタイルが一斉授業の様式から変化しつつあるようである。特に欧米諸国では教室から黒板と教卓がなくなり、4～5 人が一緒にテーブルを囲んで学び合う「協同的な学び」のスタイルへと変わってきているそうである 日本でも「協同的な学び合い」のスタイルの授業を取り入れている学校が少しずつ増えてきており、犬山市では市独自の方法で、子どもたちが自ら学び互いに教え合う「学び合い」の授業が実施されている このような授業のスタイルの変化について、教育委員会の見解を伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 観光行政について	(1) 平成 22 年度と 23 年度に「外国人観光客受入サポート事業」を実施しているが、関係者また観光客からの評価、課題は何か伺う そして 24 年度以降はどのように計画しているか伺う (2) 国内外の観光客に多数沖縄に来てもらうためにさまざまな施策を実施し、沖縄を売り込むのは大事であるが、観光客に気持ち良く来てもらうためには那覇のまちを美しくすることが必要であると思う。しかし那覇を流れる川は汚く、道路の中央分離帯は雑草が伸びて、せっかくの花が見えなくなっているなど、まだ美しいまちとは言えない 本市の観光課も環境部や上下水道局などともっと連携してまちの美化に取り組むべきであると思うが、見解を伺う
		4 交通行政について	(1) 末吉 3 丁目 9 番地の 12 の三差路はゆるいカーブで交わり、坂になっているため先が見えにくく、しかも一時停止線や横断歩道が完全に消えている。この交差点は登下校時は子どもたちが多く、また車の抜け道になっているため、このままでは危険である。住民からも改善の要望が出されているが、まだ実施されていない。当局の見解を伺う (2) 国道 330 号の壺屋 2 丁目 5 番地付近にあった横断歩道は、そのままではかえって危険なため、住民からの要望で廃止されている しかし、その消し方が十分でなく、しかも歩道のガードレールはそのままの状態であるため、勘違いして渡る人が多く大変危険である。この道路は県が管理しているようであるが、市民の安全のためにも県に強く改善を求めるべきであるが、見解を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（４日目） 平成 23 年 9 月 16 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
5	坂 井 浩 二 (そうぞう)	1 消防及び防災行政について 2 那覇空港及び周辺の危機管理について	(1) 県の消防広域化計画が議論されているが、本市は任意協議会からの離脱という方向性を示した 以下伺う ① 消防広域化構想の当初の理念は何か ② 広域化離脱やむなしに至った経緯を伺う ③ そもそも当初から、この消防広域化には無理があるとの考えではなかったのか、当局の見解を伺う ④ 全県的な議論がなされているこの大事な時期に、なぜ消防長の人事交代がなされたのか、伺う (2) 本市管内における消防署及び出張所の総数と消防車・救急車の配備状況について伺う 国土交通省大阪航空局によると、同航空局が所管する那覇空港近辺において、航空法の高さ制限の違反が指摘されている 以下、実態を伺う (1) 違反件数はどれだけあるのか (2) 違反物件の種類には、どのようなものがあるのか

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
		3 子ども行政 について	本市保育行政の取り組み状況について以下伺う (1) 昨年度以来、保護者への入園通達可否の送付等、対応時期の遅さが指摘されており、当局は今年度からの改善を明言していたが、どのような改善を図るのか (2) 5歳児保育のあり方について、保育園及び幼稚園それぞれの運用を、今後どのような指針の下で取り組んでいくつもりか 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（４日目） 平成 23 年 9 月 16 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
6	糸 数 昌 洋 (公 明 党)	1 住宅政策について	(1) 那覇市住生活基本計画の具体施策の進捗状況と課題について伺う (2) 本市の持ち家率、借家率について（11 市での比較を含め）伺う (3) 持ち家・借家別の建築時期区分の戸数について伺う
		2 生活保護行政について	保護費増加の要因の一つとされる他市町村からの転入問題について伺う (1) 保護世帯の転入者の動向及び保護費への影響について伺う (2) 転入者が多い要因は何か (3) 当局のこれまでの対応及び今後の対策について伺う
		3 文化行政について	(1) 舞台芸術監督事業の取り組み状況と事業評価について伺う (2) 市民会館の建替事業について、検討状況及び課題を伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長

個人質問（４日目） 平成 23 年 9 月 16 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
7	清 水 磨 男 (民 主 党)	1 幼稚園について	幼稚園に関して、基準財政需要額、実際に予算措置されている額は幾らであるのか
		2 NPOについて	新寄附税制とNPO法改正に伴う条例制定について伺う
		3 財産について	(1) 仮庁舎の跡地利用を伺う (2) 第3種4団地の跡地利用を伺う
		4 レジャーについて	(1) 市内で花火ができる場所はあるのか (2) プロ野球キャンプの結果を伺う
		5 新庁舎について	(1) テーブルフオーツの導入について伺う (2) 無線LANサービスの提供について伺う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

個人質問（４日目） 平成 23 年 9 月 16 日（金）

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
8	安慶田 光 男 (自民・無所属 連合)	1 教育行政に ついて	小中一貫教育について (1) 小中一貫教育校を導入する目的と意義について (2) 小中一貫教育校を導入することにより、那覇市の教育はどう変わるか (3) 誰のための小中一貫教育校導入なのか (4) 小中一貫教育を導入するメリット、デメリットについて (5) 小中一貫教育導入は市長の施政方針でもあり、教育制度の見直しでもあるだけに、市民や議会及び父母、学校現場に対する説明責任について伺う
		2 消防行政に ついて	(1) 本市は当初、消防の広域化を国の基本方針に基づき、消防の広域化に向けて以前の消防長等は推進すべきだ、との方針であったと聞くが、どうか (2) 平成 23 年 9 月 2 日の那覇市消防広域化等検討委員会の結論は、「消防広域化へは参加すべきではない」との結論が出ているのに、脱会の態度を 12 月まで保留する理由は何か (3) 県消防広域化推進協議会事務局（翁長市長が会長）は、9 月 12 日に県内 1 ブロックではなく、4 本部統括案を出しているが、その案に対する本市の対応はどうなるのか また、二足のわらじを履く市長の見解を問う
			【答弁を求める者】 市長、副市長、教育長、関係部長

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
9	山城 誠 司 (自 民 党 新 風 会)	中心市街地活性化について	那覇市は、空港・港湾の拠点擁することから、沖縄県の玄関として、観光ショッピングの拠点として沖縄観光の中心的な役割を果たしている 那覇市の活性化にとって観光の役割は大きいものと考えられ、観光客にとって魅力的なまちづくりが求められている 那覇市都市計画マスタープランにおいては、国際通りを含む那覇中心地域において、住宅の高層化の誘導によるアメニティの高い都市型住宅地の形成を図るとともに、国際通りや平和通りといった沖縄独特の雰囲気を活かし、回遊性のある観光・商業地の形成を目指している 国際通りを囲み、久茂地一丁目地区市街地再開発事業、モノレール旭橋駅周辺地区市街地再開発事業、牧志・安里地区市街地再開発事業が進められてきたと推測する このような中、以下伺う (1) 中心市街地を挟むように、北におもろまち周辺商業施設（メインプレイス等）、南に小禄地区周辺（ジャスコ）などが隣接しているが、今後の中心市街地の活性化を進めるに当たり、どのようなビジョンを描き中心市街地の活性化を進めるか (2) 国際・商業・観光都市形成の推進に当たり、商業活性化面からの中心市街地周辺は、どのような位置づけなのか。具体的なアクションプランを伺う (3) 「便利で安心・安全な生活・居住空間の形成」を図る意味（地域の防災・避難所も含め）で、中心市街地内における公園整備が必要不可欠である 緑ヶ丘公園の整備と希望ヶ丘公園の有効利用について、具体的な施策を伺う (4) てんぶす那覇の概況と運用状況について伺う

順位	氏 名 (会 派 名)	発 言 事 項	発 言 要 旨
			(5) トランジットモールの現状と今後の施策について、どのように考えているか伺う (6) 農連市場地区防災街区整備事業の進捗を伺う 【答弁を求める者】 市長、副市長、関係部長